

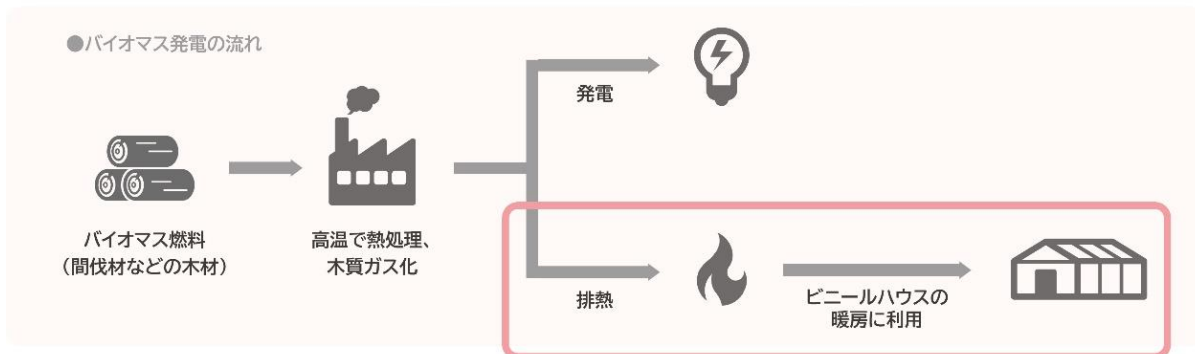
バイウィル、八代市・日奈久バイオマス発電所との取り組みが J-クレジット登録

～ バイオマス発電の排熱利用から環境価値を創出 ～

日本全国 47 都道府県のカーボンニュートラル実現を目指す株式会社バイウィル(本社:東京都中央区、代表取締役 CEO:下村 雄一郎、以下「バイウィル」)は、運営管理業務を受託・代行する J-クレジット創出プロジェクトが、2024年3月12日に行われた第59回 J-クレジット制度認証委員会において登録されたことをお知らせします。

当該プロジェクトは、株式会社日奈久バイオマス(本社:熊本県八代市、代表取締役:岩原 正樹、以下「日奈久バイオマス」)が行う、バイオマス発電の排熱利用による J-クレジット創出です。

日奈久バイオマス「バイオマス発電および排熱利用によるCO2削減活動プロジェクト」



使用電力を排熱に切り替えたことによる
CO2排出削減量を J-クレジット化

 BYWILL



プロジェクト運営管理の代行

J-クレジット認証委員会への各種申請・報告業務など

【J-クレジット制度とは】

J-クレジット制度とは、省エネルギー・再生可能エネルギー設備の導入等による温室効果ガス排出削減量や、適切な森林管理等による温室効果ガスの吸収量を、日本政府が「J-クレジット」として認証する仕組みです。発行された J-クレジットは、他の企業との間で取引することができ、購入者は自身の温室効果ガス削減目標

の達成等に活用が可能です。

【プロジェクトの概要】

今回、J-クレジット創出のプロジェクトとして登録されたのは、日奈久バイオマスによる「バイオマス発電および排熱利用による CO2 削減活動プロジェクト」です。

「バイオマス」とは、再生可能な生物由来のエネルギー資源のうち化石資源を除いたものです。太陽エネルギーを用いて光合成した有機物であることから、バイオマスは新たに二酸化炭素を増やさない「カーボンニュートラルな資源」とされています。

日奈久バイオマスでは、バイオマスのなかでも木質燃料を利用したバイオマス発電を行っています。また、コージェネレーションシステム(*)により、発電だけではなく、排熱も倉庫やビニールハウスの冷暖房に活用することで、省エネ化を進めています。今回は、排熱利用による二酸化炭素排出量の削減が、J-クレジットの創出プロジェクトとして認められました。

適用方法論	バイオマス固形燃料(木質バイオマス)による化石燃料又は系統電力の代替
プロジェクトの種類	通常型
実施地域	熊本県八代市
排出削減見込量	4,968t-CO2
プロジェクトの概要	ガス・電気・水道関連施設におけるバイオマス固形燃料(木質バイオマス)による化石燃料又は系統電力の代替(LPG→木質チップ)

*コージェネレーションシステム:発電機によって電力を生み出すとともに、その際に出る排熱を冷暖房などに利用する設備・システム。排熱も活用することで、従来の発電システムよりもエネルギー効率を大幅に向上させられる。

【バイウィルが J-クレジット創出代行に取り組む背景】

J-クレジットの創出は、登録・申請などの初期段階に相当な時間と費用を要するため、関心があっても手が出せないという事業者の方も少なくありません。また、J-クレジット創出の可能性があるにもかかわらず、知識やノウハウの不足で活用できていない場合もあり、これらが J-クレジットの需要過多を引き起こしていると考えられます。

そこで、日本のカーボンニュートラル実現を目指すバイウィルでは、創出手続きや費用を代行することで創出元の負担を最小限にしながら、J-クレジットをはじめとするカーボンクレジットを創り出し、流通を促進する取り組みを進めています。

【バイウィルが進める J-クレジット創出】

バイウィルは日本各地での J-クレジット創出・流通、ひいては「カーボンクレジットの地産地消」を目指し、全国の金融機関や自治体との提携を進めています。その提携数は 35 件に及び(2024 年 3 月 12 日時点)、全国各地で地域の産業構造や特性に合わせた J-クレジット創出を支援しています。

提携先から紹介を受けたお客様は 480 件を超え、今後もさらなる加速を見込んでいます。

バイウィルが運営管理(代行含む)するJ-クレジット創出プロジェクト

方法論	プロジェクト(運営団体名)	運営者
 太陽光発電	そらいろラボ	バイウィル
 太陽光発電	ちゅうぎんカーボンクレジットクラブ	中国銀行*
 中干し期間延長(農業)	おこめラボ	バイウィル
 バイオマス発電	バイオマス発電および排熱利用によるCO2削減活動プロジェクト	日奈久バイオマス発電所*
 森林経営	島根県大田市銀の森、未来に繋げるプロジェクト	大田市森林組合*

*バイウィルが運営管理を受託・代行

バイウィルはJ-クレジットをはじめとするカーボンクレジットを軸に、日本のカーボンニュートラル実現に貢献します。

【J-クレジット創出に関するお問い合わせ】

J-クレジット創出に関するご質問や要件のお問い合わせは、下記メールアドレスまでご連絡ください。

info@bywill.co.jp

【会社概要】

■社名:株式会社バイウィル

■本社:東京都中央区日本橋 2-3-21 群馬ビル 6 階

■公式サイト:<https://www.bywill.co.jp/>

■代表者:

・代表取締役 CEO 下村 雄一郎

・代表取締役 CSO 伊佐 陽介

■設立:2013年11月11日

※2023年4月1日より、株式会社フォワードから株式会社バイウィルに社名変更

■事業内容:

・環境価値創出支援事業(クレジット創出)

・環境価値売買事業(クレジット調達・仲介)

・脱炭素コンサルティング事業

・ブランドコンサルティング事業

■パーパス:

『ずっと愛される日本を。意志の力で。』

常に変わりつづける世界の中、価値は多様化し、正しさも不確実なこの時代。

だからこそ、バイウィルは意志の力を信じ、あらゆるサステナブルな変革を後押しすることで、次世代にも誇れる日本を創ることに貢献します。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社バイウィル 広報担当

e-mail:info@bywill.co.jp

TEL:03-6262-3584(代表)